② 独立行政法人製品評価技術基盤機構大阪事業所（大阪府大阪市）で使用するガス
契約最大使用量　仕様書のとおり
予定使用ガス量　61,433㎥
③ 独立行政法人製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター（千葉県木更津市）で使用するガス
契約最大使用量　160㎥／h
予定使用ガス量　357,617㎥
④ 独立行政法人製品評価技術基盤機構九州支所（福岡県福岡市）で使用するガス
契約最大使用量　16㎥／h
予定使用ガス量　12,356㎥

⑶ 調達件名の特質等　入札説明書による。
⑷ 供給期間　令和２年４月１日から令和３年３月31日まで。
⑸ 需要場所　入札説明書による。
⑹ 入札方法　入札金額は、入札者において設定する契約最大時間流量に対する基本料金単価（㎥単価、同一月においては単一のものとする。）及び予定使用ガス量に対する単価（㎥単価、同一月においても単一のものとする。）とし、当機構が指示する契約最大使用量及び予定使用ガス量の対価について入札金額とすること。また、落札決定に当たっては入札書に記載された金額に当該金額の10％に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするもので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100を乗じて得た金額を入札書に記載すること。

２　競争参加資格
⑴ 独立行政法人製品評価技術基盤機構の契約規程第７条及び第８条の規定に該当しない者であること。
⑵ 独立行政法人製品評価技術基盤機構の契約に係る競争参加者資格審査事務取扱要領の特例を定める要領により、平成31・32・33年度（2019・2020・2021年度）「物品の販売」の「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされている者であること。なお、経済産業省競争参加資格（全省庁統一資格）において、当該資格を有する者は、同等級に格付けされている者とみなす。
⑶ ガス事業法第３条の規定に基づき、一般ガス事業者としての許可を得ている者、又は同法第37条の７の２第１項の規定に基づき、ガス導管事業者としての届出を行っている者、又は同法37条の９第１項の規定に基づき、大口ガス事業者としての届出を行っている者であること。

３　入札書の提出場所等
⑴ 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
〒151―0066 東京都渋谷区西原２―49―10
独立行政法人製品評価技術基盤機構　企画管理部　財務・会計課　中泉　貴之　電話03―3481―1932
⑵ 入札説明書の交付方法　本公告の日から当機構ホームページにて公表する。
https://www.nite.go.jp/nite/chotatsu/nyuusatsu/nyusatsu.html
⑶ 入札説明会の日時及び場所　令和元年12月20日15時00分　独立行政法人製品評価技術基盤機構　本所　本館２階　北11会議室
⑷ 競争参加申込期限　令和２年２月17日15時
⑸ 入札書の受領期限　令和２年２月20日17時（郵送による場合は必着のこと。）
⑹ 開札の日時及び場所　前記１⑵の件名ごとに次のとおりとする。
① 令和２年２月21日15時30分
② 令和２年２月21日15時50分
③ 令和２年２月21日16時10分
④ 令和２年２月21日16時30分
場所　独立行政法人製品評価技術基盤機構　本所本館２階　北12会議室

４　提出すべき書類
⑴ 入札者は、入札書を提出するにあたっては、２⑵を証明する資格審査結果通知書（写し）１部を提出しなければならない。
⑵ ２⑶を証明する書類（写し）１部を提出しなければならない。

５　事前審査　前記４に示す書類等を契約責任者が検討し、当機構の使用目的に合致し、採用し得ると判断したものを採用可能とし、最終的に当該競争に参加させるものとする。

６　その他
⑴ 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
⑵ 入札保証金及び契約保証金　免除
⑶ 入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
⑷ 契約書作成の要否　要
⑸ 落札者の決定方法　入札説明書で示す義務を履行した者のうち、独立行政法人製品評価技術基盤機構契約規程に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
⑹ 手続きにおける交渉の有無　無
⑺ 詳細は入札説明書による。

７　Summary
⑴ A official in charge of the disbursement of the procuring entity : Takashi Tatsumi, President, National Institute of Technology and Evaluation (NITE)
⑵ Classification of the products to be procured : 26
⑶ Nature and quantity of the products to be purchased :
① GAS to be used in Headquarters, NITE Maximum contract usage : As shown in the specification. Estimated volume of gas for year : 26,517㎥
② GAS to be used in NITE (Osaka) Maximum contract usage : As shown in the specification. Estimated volume of gas for year : 61,433㎥
③ GAS to be used in NITE Biological Resource Center (Kisarazu) Maximum contract usage : 160㎥/h Estimated volume of gas for year : 357,617㎥
④ GAS to be used in NITE Kyushu Regional Office (Fukuoka) Maximum contract usage : 16㎥/h. Estimated volume of gas for year : 12,356㎥
⑷ Delivery period : From 1 April 2020 through 31 March 2021
⑸ Delivery place : as shown in tender Documents
⑹ Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who :
① not come under Article 7 and 8 of the regulation concerning the contract that NITE makes
② have Grade A, B or C (sale of product) in terms of the qualification for participating in tenders by NITE (Single qualification for every ministry and agency) in the fiscal year 2019, 2020 and 2021
③ have permission to be a general gas enterprise in accordance with Article 37―7―2, paragraph 1 of the same Act, or have registered as a big gas enterprise in accordance with Article 37―9, paragraph 1 of the same Act.
⑺ Time-limit for Registration Competition : 15 : 00　17 February, 2020
⑻ Time-limit for tender : 17 : 00　20 February, 2020
⑼ Contact point for the notice : Takayuki Nakaizumi, Finance and Accounting Division, Planning and Administration Department, National Institute of Technology and Evaluation, 2―49―10 Nishihara Shibuya-ku, Tokyo 151―0066 Japan, TEL 03―3481―1932

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。
なお、本件は、入札前に入札参加者に対し東日本高速道路株式会社が指定する項目に係る見積書の提出を求め、その見積書を活用して契約制限価格の設定を行う入札前価格交渉方式の対象調達である。
令和元年12月10日
契約責任者
東日本高速道路株式会社　関東支社
横浜工事事務所長　渡邊　正彦